

## 採取するサンプル

### ○外部寄生虫（ダニ・ノミ・シラミなど）

- 目的：種の把握
- 分量：できるだけ収集
- 収容容器：色付きねじ口蓋のプラスチックチューブ
- 採取方法：ピンセットで拾い上げる
- 保存方法：無水エタノールに液浸。常温保存。

### ○筋肉①

- 目的：遺伝子解析
- 分量：3 cm<sup>3</sup>（小指第1関節分くらい）
- 収容容器：白いねじ口蓋のプラスチック容器
- 採取方法：ハサミとピンセットで切り取る。
- 保存方法：無水エタノールに液浸。常温保存。  
細かく裁断して、表面積を増やすことを留意（エタノールの浸透を即すため）。

### ○筋肉②

- 目的：汚染物質蓄積量測定
- 分量：5 cm<sup>3</sup>（親指2本分くらい）
- 収容容器：チャックつきビニール袋（中）
- 採取方法：ハサミとピンセットで切り取る。
- 保存方法：冷凍（-20℃以下）

### ○内部生殖器

- 目的：繁殖年秋季把握
- 分量：オス 精巣全体（左右がわかるように、右精巣に切れ込みを入れる）  
メス 卵巣+子宮全体（左右の卵巣がわかるように、右卵巣を切り離す）
- 収容容器：白いねじ口蓋のプラスチック容器
- 採取方法：ハサミとピンセットで切り取る。
- 保存方法：10%ホルマリン溶液に液浸。常温保存。

### ○脳

- 目的：汚染物質蓄積量測定
- 分量：取れるだけ
- 収容容器：ファルコンチューブ
- 採取方法：ハサミとピンセットで頭骨内からかきとる。
- 保存方法：冷凍（-20℃以下）

### ○血液

- 目的：汚染物質蓄積量測定
- 分量：2cc 以上
- 収容容器：ファルコンチューブ
- 採取方法：シリンジで吸い取る。
- 保存方法：冷凍（-20℃以下）

### ○その他の内臓

- 目的：汚染物質蓄積量測定

分量：取れるだけ（心臓・肺臓・肝臓・脾臓・腎臓など）

収容容器：チャックつきビニール袋（大）

採取方法：ハサミとピンセットで切り取る。

保存方法：冷凍（-20℃以下）

○骨格

目的：証拠標本・形態学的研究資料

分量：取れるだけ（骨折・粉碎部位なども含む）

収容容器：野菜ネット

採取方法：ハサミとピンセットで軟組織をできるだけ取り除く。

保存方法：冷凍（-20℃以下）